

ヤン・クーネン

Jan Kounen

生年月日 1964/05/02

出身地 オランダ

【バイオグラフィ】

△2歳でフランスに移住。美術学校でアニメや映画を学び、短編映画や数多くのCMやミュージック・クリップ等を手掛けた後、97年にアクション・バイオレンス「ドーベルマン」で鮮烈な監督デビューを果たした。この作品の大成功で、「ドーベルマン」のメイキングや彼の短編を再構成した「ドーベルマン・エクスプレス」が発売された。97年には「クリムゾン・リバー」などで知られる若手監督のマチュー・カソヴィッツらと共同でアメリカに製作会社を起こしたが、ハリウッド・システムに馴染めず息を潜める結果となった。以降、数本の作品を手掛けるがどれも日本未公開となり、「ココ・シャネル&イーゴル・ストラヴィンスキー」は実に12年ぶりの日本公開となった。

【フィルモグラフィ】

コウノトリの道 心臓を運ぶ鳥 【前編】 (2013)	監督, 脚本
コウノトリの道 心臓を運ぶ鳥 【後編】 (2013)	監督, 脚本
シャネル&ストラヴィンスキー (2009)	監督, 脚本
8 -Eight- (2008)	監督
ドーベルマン (1997)	監督
ドーベルマン・エクスプレス (1989~1999)	監督, 脚本